

日本学術振興会「結晶加工と評価技術」第145委員会
第96回委員総会議事録（案）

1. 日 時： 2012年7月18日（水） 17:15 ～ 17:30
2. 場 所： 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン2階 第1・2会議室
3. 出席者： 委員長： 田島 道夫（宇宙科学研）
副委員長： 柿本 浩一（九州大学）
委 員： 上田 修（金沢工業大学）、酒井 朗（大阪大学）、松本 智（慶応大学）、
原田 博文（NIMS）、仙田 剛士（コバルトマテリアル（株））、小椋 厚志（明治大
学）、奥村 次徳（首都大）、鹿島一日兒（コバルトマテリアル（株））、関口 隆史
（NIMS）、末岡 浩治（岡山県立大学）、村上 進（（株）日立製作所）、江原
幸治（信越半導体）、土田 秀一（（財）電力中央研究所）、荒木 浩司（コバル
トマテリアル（株））、末若 良太（佐俣 秀一代理（株）SUMCO）、大島 武（伊
藤 久義代理（独）日本原子力研究開発機構）、齋藤 尚史（津田 邦男代理
（株）東芝）、志村 考功（大阪大学）、井上 直久（東京農工大学）、千川 純
一（（公財）ひょうご科学技術協会）、梶原 堅太郎（廣沢 一郎代理（財）
高輝光科学研究センター）、小松 啓（東北大学）、高松 弘行（（株）神戸製鋼所）、
山本 秀和（千葉工業大学）、竹中 卓夫（竹中コンサルティング）、千川 圭吾（信
州大学）、西澤 伸一（（独）産業技術総合研究所）、原田 仁平（名古屋大学）、
豊田 紀章（兵庫県立大学）、羽深 等（横浜国立大学）、森 俊謙（ジャパ
ンファインズ（株））、真淵 俊朗（若松 智代理（株）トクヤマ）、西永 頌（東
京大学）、松井 純爾（（公財）ひょうご科学技術協会）、阿部 孝夫（信越半
導体（株））、小宮山 純（コバルトマテリアル（株））、小野 春彦（神奈川県産業技
術センター）、藤井 賢一（（独）産業技術研究所）、川戸 清爾（コバルトマテリアル（株））
4. 資料96-1 第95回委員総会議事録（案）
資料96-2 第7期委員名簿
資料96-3 平成23-24年度予算
資料96-4 設置継続申請概要
5. 議 事 等
 - (1) 前回議事録（資料96-1）を承認した。
 - (2) 委員動静・幹事構成（資料96-2）について報告された。第8期設置継続に向けて委員
長・副委員長・幹事・運営委員は基本的には現体制のままで申請予定。委員長より、幹事
会において産業界からの副委員長として土田幹事が推薦された旨報告があり、承認さ
れた。シャープ、ローム、ニチワ工業、光洋機械工業の退会が承認された。
 - (3) 資料 96-3 に基づき、2011 年度予算収支報告と 2012 年度予算案について委員長より
報告があり承認された。昨年度の収支は黒字であったが、これは本委員会が主催する
2012 年度開催予定のハワイシンポジウム、第 3 回パワーデバイス用シリコン研究会、
そして 2014 年度開催予定のシリコンフォーラムの開催費用等に備える。
 - (4) 資料 96-4 に基づき、委員長より設置継続審査の準備状況について説明された。
 - (5) 今後の研究会企画について、以下が報告され承認された。
 - 定例研究会「結晶加工関係」2012 年 12 月頃
 - 第 6 回シリコン材料の先端科学と技術国際シンポジウム 2012 年 11 月 19-23 日
 - 第 3 回「パワーデバイス用シリコン研究会」2013 年 3 月 14-15 日
 - (6) 第 6 回シリコン材料の先端科学と技術国際シンポジウム準備状況につき報告された。

- (7) 学振の特別事業計画「結晶 Si 製造・加工・評価技術研究成果刊行」(平成 24 年度から 3 年間)が採択された旨報告があった。本事業の趣旨として、(1) 半導体 Si の技術を維持し、後世に継承する。(2) 半導体 Si の技術を、結晶 Si 太陽電池などに応用し、新たな分野の発展に貢献する。の 2 点が示され、事業を開始することが了承された。

以 上